

## 第93回メーデー大会開催!!

今年で93回目となる労働者の祭典、メーデー大会が全国各地で開催された。4月29日(祝・金)には東京地区、愛媛地区、高知地区にて、5月1日(日)には香川地区、徳島地区にて、未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことを受け、感染拡大防止の観点から、規模を縮小したものの、さらなる取り組みに向けた意思統一が図られた。



香川地区(高松)



愛媛地区



高知地区

### 各地区で 組合員が集結!

このうち香川県メーデー中央集会は、高松市「サンプール」高松多目的広場において、香川県浜田知事や立憲民主党小川政調会長をはじめ多くの来賓が出席するとともに、JR四国労働組合員を含む約500人(主催者発表)が集結した。



香川地区(丸亀)



徳島地区



東京地区

### 「コラム」 「メーデー」とは?

「メーデー」とは本来五月祭を意味し、この日に夏の訪れを祝う祭りがヨーロッパの各地で催されてきた。この祭では労使双方が休戦

し、共に祝うのが慣習であったが、これが近代に入り現在の「メーデー」へと転化。今日の「労働者の日」メーデーが誕生した。労働者の日としてのメーデーは、1886年5月1日に合衆国ナダ職能労働組合連盟がシカゴを中心に8時間労働制要求の統一ス

トライキを行ったのが起源。1日12時間から14時間労働が当たり前だった当時、「第1の8時間は仕事のために、第2の8時間は休息のために、そして残りの8時間は、おれたちの好きなことのために」を目標に行われた。日本では1920年5月2日に第1回メー

デーが東京で開かれ、連合では毎年この時期に、東京での中央大会、各都道府県の地方連合会や地域協議会で独自のメーデーを開催し、大規模なイベントを実施している。  
(参考:香川県メーデー中央集會パンフレット、連合ホームページ)

## 新入社員 119名が加入!

入社おめでとうございます。  
JR四国労働組合  
皆さんを歓迎します!!

JR四国労働組合は、4月1日に入社した新規採用者への加入行動を実施。新入組合員119名が新たに加わった。今年度の新入社員研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、分散・短期間化しており、研修修了後、各職場へ配属となる新入組合員には、より一層のフォローが望まれる。関係する支部・分会・青年女性会議役員においては、環境の変化に直面する新入組合員の支援について協力を要請する。JR四国労働組合の強固な団結力を発揮し、労働組合の強みである横のつながりをもって、未来ある新入組合員の活躍を後押ししよう!

かなければならない」と呼びかけた。また、春闘について各単組の取り組みを評価するとともに「これからの社会を良くする源泉は人であり、人への投資と未来づくりを今後も訴えていく」としたほか、先の地方選等における投票率の低下を危惧し、政治を諦めず無関心にならないよう取り組みを強化する必要性や、

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に触れ、平和を思う連帯の気持ちを持ち続けることを説いた。続いて、メーデースローガン及び「社会を支え続ける仲間たち、すべての働く仲間の奮闘を互いに称えつつ、誰一人取り残されることのない社会、一人ひとりが尊重される多様性を認め合う社会をめざし、みんなが輝く未

来を、力をあわせてつくりたい」とのメーデー宣言を満場一致で承認。福家会長の団結カンパニーを締めくくった。

### 自動車 業務委員会開催

4月18日(月) 13時30分より、本部1階会議室において自動車業務委員

## 香川支部・愛媛支部・自動車支部が 職場対話集会を開催!!

香川支部では、4月6日(水)、15日(金)、愛媛支部及び自動車支部では5月9日(月)にそれぞれ支部主催の職場対話集会を開催。集会には、支部執行部に加え、本部からも

大谷委員長をはじめ担当役員が出席した。このうち、香川支部の職場対話集会には高松・多度津地区でそれぞれ開催。組合員からは、2022年春季生活闘争について、定期昇給の

確保やC単価の改善がなされたことを評価するとともに、引き続きベースアップの実現を強く求める声があがった。また、制度面や職場での諸問題改善の要望、業務量の増加や要

員不足、離職に関する意見も寄せられた。集会で出された課題や問題点に関する意見は集約・精査し、今後の団体交渉や経営協議会等を通じて反映させていく。



高松地区(上)及び多度津地区(下) 組合員との意見交換



松山地区での職場対話集会



自動車支部組合員との意見交換

**JR連合地方議員団  
連絡会総会開催**

JR連合地方議員団連絡会は、4月13日（水）、ホテルグランヴィア大阪にて第27回総会を開催。2019年11月以来約2年半ぶりの実地開催となった同総会には、幹事として山本悟史香川県議会議員、JR四国労組より大谷委員長が出席した。



幹事として出席した山本香川県議

総会に先立ち、2月に策定した「持続可能な地域公共交通をつくるJR連合政策提言」について、説明会を実施。同提言の監修を行った一般社団法人グローバル交流推進機構土井勲理事長が講演し、不採算路線を都市圏・新幹線輸送や関連事業で支える「内部補助」の仕組みが限界を迎えていることに加え、コロナ禍でJR各社が甚大なダメージを受け、「10年先の経営危機」という未来が一旦に到来するという状況に直面する中で、地域公共交通が抱える課題について認識を共有した。

総会の議事では、同提言を軸として、地域公共交通に係る議論を地方議会等で活性化させていくことや所属議員らを通じて自治体訪問の取り組みを継続していくことを確認した。

**「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」  
総会を開催**



新規加入した仁木衆議院議員

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」の第17回総会が、4月19日（火）、衆議院第一議員会館にて開催された。総会には、政策活動をはじめめとするJR連合の活動に賛同する国会議員やその秘書、JR連合執行部らが出席。昨年の第49回

**第8回  
本部執行委員会  
開催**



4月15日（金）14時より、本部1階会議室にて第8回本部執行委員会を開催した。経過報告と議事は次のとおり。  
【経過報告】

- ・組織の強化・拡大
- ・経営協議会
- ・事業計画、営業施策に関する付議について（JR四国）
- ・事業計画（シエアー）
- ・団体交渉
- ・2022年春季生活闘争（JR四国・シエアー）
- ・退職者連絡会幹事会
- ・第1回組織財政専門委員会
- ・（総務）
- ・書記会議
- ・（JR連合）
- ・青年女性役員研修会
- ・グループ労組連絡会幹事会
- ・労働政策委員会
- ・組織財政検討委員会
- ・JR連合ビジョン推進委員会

- ・30周年事業企画委員会
- ・地方議員団連絡会総会

- ・【議事】
- ①高知県議会議員選挙における推薦候補者の承認について
- ②新賃金、諸制度改善の妥結承認について
- ③第41回定期大会・選挙管理委員会の設置について
- ④第1回選挙管理委員会の開催について
- ⑤JR連合青年・女性委員会「第26回ユースラリー」の開催について
- ⑥ユニオンスクール「ユースコース」の開催について
- ⑦当面するスケジュールについて
- ⑧その他

**四国交運労協第1回三役・幹事会を開催**



挨拶する砂田議長

4月19日（火）16時より、本部1階会議室において、四国交運労協の第1回三役・幹事会が開催された。冒頭、四国交運労協を代表して砂田議長が「コロナ禍も3年目に突入り、交通事業者には厳しい状況が続くが、協力して頑張ろう」と挨拶するとともに、今夏予定されている参議院議員選挙への対応について呼びかけた後、

経過報告及び議事に入った。経過報告では、武智事務局長より、昨年11月に開催された第33回定期総会以降の取り組みとして、各県交運労協の定期総会や中央交運労協の取り組みを報告した。議事では、三役の任務分担や政策部会長の選任について満場一致で承認されたほか、各県民の交通環境をよく

する行動や四国運輸局「政策部会要請行動」に向けて議論し、実施に向けて準備を進めることを確認。終了後、ロシアのウクライナ軍事侵攻を強く非難し、即時停止を求めるため、メッセージボードを用いたアピール行動を実施。中央交運労協の取り組みへ協力した。

**国交省鉄道局への  
要請行動を実施**



鉄道の明るい将来のために要請行動を実施

JR連合は、4月27日（水）、昨年策定した「交通重点政策2021」の「追加版」として今般「2022」に基づく国土交通省鉄道局への要請行動を行うとともに、3年ぶりにJR連合産業界政策委員と各課・室の実務担当者との意見交換を実施。JR四国労組からは石川執行委員が出席した。意見交換では、冒頭、JR連合を代表して上村産業政策委員長から「JR各社の決算が順次発表されており、各社ともにコストカットに努めているが依然として大幅な赤字を計上している。事業者単独で対応することは困難な状況にあり、JR産業の持続的な発展のため、各種要望に対し行政からの支援をお願いしたい」と強く要請した。

要請書を受け取った鉄道局山口企画室長は「旅行需要は回復傾向にあるが、コロナ禍前には戻っていない状況と認識する。鉄道輸送の安全・安心の確保、施設の老朽化や防災対策など、様々な課題があるが、鉄道事業者の要請をしっかりと伺い、環境の変化に適切かつ持続的に対応していきたい」と述べた。

その後、JR連合森安交通政策部長をはじめ、出席者より公共交通の安心利用、経営の実情に合わせた柔軟な運賃・料金制度導入のための環境整備、バリアフリーや防犯対策、整備新幹線推進に係る諸課題への取り組みや税制改正について要請し、意見交換を実施。なお、策定した「交通重点政策2022」は、同日、国会議員に対し配布行動を行った。

**ユニオンスクール「ユースコース」を開講します！**  
JR四国労組では、入社6年目以上で「フレッシュマンコース」「レベルアップコース」未参加の青年女性組合員を対象に、基本知識の習得や連帯意識の醸成を図るためユニオンスクール「ユースコース」を開講します。参加をお待ちしています！  
日時 2022年6月23日（木）13:30～  
場所 本部1階会議室  
※詳しくはJR四国労組発第91号参照 参加希望者は、所属分会長まで！

**JR四国労組「セット共済」**  
JR四国労組では、組合員の福利厚生を目的に、こくみん共済coopの『JRセット共済（火災共済・自然災害共済・交通災害共済・団体生命共済・総合医療共済）』を取り扱っています。  
**JRセット共済はお手頃な掛け金で**  
● 死亡・入院・手術・通院などを保障します。  
● 火災・台風・雪害・地震・盗難災害など、住宅・家財を総合的に保障します。  
お申し込み・お問い合わせは、「各支部」または「こくみん共済coop」までお願いします。  
公式キャラクター  
こくみん共済

JR四国労組新聞やJR四国労組ニュース等の配信情報、HPの更新情報が届く  
**【LINE公式アカウント】**  
の友だち登録は  
↓こちら↓

**JR四国労組青年女性会議  
第30回定期委員会の開催について**  
1 日時 2022年7月16日（土）14時より  
2 場所 ホテルアネシス瀬戸大橋 香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁81-1 TEL 0877-49-2311  
3 議題  
(1) 2021年度経過報告  
(2) 2022年度活動方針（案）  
(3) その他